

学生支援センター関係資料

【1】学生支援センターについて

学生支援センターは、板橋・東松山両キャンパスの学生支援課、学生相談室、診療所・保健室、及び障がい学生支援分室から構成され、教職員や学外の諸機関等と連携しながら、学生が健康で充実した生活を送るための総合的なサポートを行っています。

主な業務は以下のとおりです。

1. 各種奨学金・給付金等の手続
2. 学生生活相談
3. 学生の健康管理
4. 医療見舞金・保険
5. 学生の課外活動および学生自治会活動支援
6. 障がい学生支援
7. 学生情報・学籍管理
8. 学生証・旅客運賃割引証・健康診断証明書等の発行 他

※上記1.～5.の詳細につきましては、後述の【2】～【6】をご覧ください。

近年増加傾向にある SNS トラブルは、決して他人事ではありません。不用意な投稿をしたことで、他人を傷つけたり、自身が攻撃されたり、時には大学にクレームが寄せられることもあります。SNS は誰もが気軽に自分の意見や画像・動画などを投稿できる便利なツールなだけに注意が必要です。

20 歳未満の喫煙と飲酒は法律により禁じられています。その行為により懲戒処分などの対象となるばかりか、多くのひとの一生を棒に振ることにもなりかねません。くれぐれも未然防止に努めてください。タバコは喫煙者だけの問題ではなく、受動喫煙や火災の防止など、周囲の方への配慮が不可欠です。飲酒については成年であっても節度を守る必要があります。飲酒の強要やイッキ飲み、飲酒運転などは絶対にしない・させないでください。急性アルコール中毒や酔った勢いで暴力などの飲酒トラブルは、人命にかかわる場合があります。

学生生活で悩んだり困ったりしたときは、一人だけで悩みを抱え込まず、学生支援課、学生相談室、保健室を利用することをお勧めします。誰かにアドバイス・ヘルプを求めること、必要な時に上手に人に頼れる力を持つことは、学生時代に限らず、今後生きて行くうえで大切だと思われまます。

各種申請手続・確認・相談などについては、原則、学生本人に直接窓口へお越しいただくこととしております。保護者の方から電話による問い合わせをいただくこともございますが、まずは学生本人の自主性を促していただければ何よりです。何卒ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

『DB Handbook』について

本学では、学生生活の基本的な情報をまとめたデジタルブック

『DB Handbook』をご用意しています。パソコンやスマートフォン、タブレット端末から保護者の方もお覧いただけます。

○大学 HP トップページ> 学生生活 <https://www.daito.ac.jp/guidance/>



【2】各種奨学金・給付金等

1. 大東文化大学の奨学金および給付金

（1）温故知新報奨金

- 学業成績が特に優秀と認められる者。
- 前年度の修得単位数（卒業要件単位でN評価除く）が、30 単位以上である者。
- 各学部各学科の2年生以上の各学年あたり1名とする。
- 表彰生には、報奨金として20万円を給付する。
- 対象期間は、最短修学年限内とする。
- 休学中の者は、対象外とする。

（2）教育ローン利子補給金

- 本学と提携する金融機関（オリエントコーポレーション）の教育ローンを利用し学費を納入した学生を対象に、教育ローン利子補給金を給付する。
- 給付人数 80名以内
- 給付金額 一人につき年度上限額5万円
- 休学中の者および給付申請の翌年度に1年以上の海外留学が決定ないし予定されている者は対象外とする。
- 給付奨学金、スポーツ奨学金のいずれかを給付された者には適用しない。

（3）特別修学支援金

- 下記のいずれかに該当し、かつ経済的困窮により修学の継続が困難になった学生に支援金として給付する。
 - ①主たる家計維持者または学費支弁者の死亡
 - ②主たる家計維持者または学費支弁者の離別
 - ③主たる家計維持者または学費支弁者の破産
 - ④企業等の倒産、業績不振等の理由による主たる家計維持者または学費支弁者の解雇若しくは退職または著しい収入の減少（自己都合及び定年による退職は除く）
- 給付金額 学部学生、大学院生ともに50万円
- 給付人数 学部および大学院を合わせて、毎年度30名以内
- 給付の回数は、一人につき毎年度1回とする。
- 給付奨学金、スポーツ奨学金のいずれかを給付された者には適用しない。

（4）学生災害見舞金

- 本学の学生または学生の主たる家計維持者若しくは学費支弁者が天災、地変その他の災害に罹災したことによって学業の継続が困難となった者に対し、経済的な援助を行うことにより、修学の支援をする。
- 支給の対象および学生災害見舞金額等は以下に定める金員を支給するか、または学費等の減免を行う。
 - ①家屋等の全損壊または全焼損（70%以上の損失）のとき
 - 学費等の全額免除または、学費等の全額相当額の見舞金を支給
 - ②家屋等の半損壊または半焼損（50%以上70%未満の損失）のとき
 - 学費等の半額免除または、学費等の半額相当額の見舞金を支給
 - ③家屋等の一部損壊若しくは一部焼損（30%以上50%未満の損失）または床上浸水等により家屋等に損害が発生
 - 10万円の見舞金を支給

- ④家屋等の一部損壊若しくは一部焼損（30％未満の損失）または床下浸水等により家屋等に損害が発生
→5 万円の見舞金を支給
- ⑤上記①から④に定めるもののほか、家屋等に損害が発生
→1 万円の見舞金を支給

○給付奨学金、スポーツ奨学金、特別修学支援金のいずれかを給付されている者、本学が別に定める奨学金留学により海外留学中である者、休学中の者は支給対象としない。

大東文化大学の奨学金および各種給付金額一覧

名 称	給付金額	募集形態	採用人数	申請交付の時期
温故知新報奨金	20 万円	学部推薦	各学部各学科の2 年生以上の各学年あたり 1 名	7 月以降：給付
教育ローン利子補給金	5 万円以内	申請	80 名以内	11 月：受付 翌年 1 月以降：給付
特別修学支援金	50 万円	申請	30 名以内	随時
学生災害見舞金	被害状況に応じて 1 万円から学費等全額 相当額まで	申請	—	随時

2. 日本学生支援機構（JASSO）貸与奨学金

人物・学力ともに優れ、経済的理由により修学に困難があるものと認定された学生に対して貸与する奨学金制度です。貸与終了後は、必ず返還する義務があります。春と秋に募集を行い、DB ポータル等から申請方法について周知します。学生からの書類提出及びインターネット入力による申請後、大学が推薦した人物・学力基準を満たしている学生に対して、日本学生支援機構がマイナンバーを通じて家計基準の審査・選考を行い、採否が決定します。採用後も毎年度末、大学にて学修状況等により、学生が奨学生としての適格性を有しているか否かを確認し、奨学金の継続可否を判定します。

採用種別

1	予約採用	高校で募集され、採用候補者として奨学金を予約する採用方式
2	在学採用	大学で募集、学力・家計基準等の審査を受ける採用方式
3	緊急・応急採用	災害・失職・病気等による家計急変時に随時申し込む採用方式

奨学金の種類

2018 年度以降入学者の貸与月額

※月額を選択できます。

第一種奨学金（無利子）	自宅通学	20,000 円／30,000 円／40,000 円／54,000 円
	自宅外通学	20,000 円／30,000 円／40,000 円／ 50,000 円／64,000 円
第二種奨学金（有利子）	—	2 万円～12 万円の範囲で 1 万円単位

3. 高等教育の修学支援新制度（給付奨学金・授業料等減免）

本制度は、意欲と能力のある若者が、経済的理由により進学及び修学の継続を断念することのないよう、国費を財源として2020年4月より開始されました。学部生を対象とし、学業や収入等、一定の基準を満たして採用された場合、国による授業料減免と日本学生支援機構による給付奨学金を同時に受けることができます（原則として返還義務はありません）。また新入生は、入学後の4月分から授業料減免を受ける場合、入学金の減免も受けることができます。

支給および減免金額

支援区分	給付奨学金			授業料減免			
	自宅通学(月額)	自宅外通学(月額)		①多子世帯に該当		②多子世帯に非該当	
				入学金※入学時のみ	授業料(年額)	入学金※入学時のみ	授業料(年額)
第Ⅰ区分	38,300 円 (42,500 円)	75,800 円	+	満額減免 (上限 260,000 円)	満額減免 (上限 700,000 円)	満額減免 (上限 260,000 円)	満額減免 (上限 700,000 円)
第Ⅱ区分	25,600 円 (28,400 円)	50,600 円		満額減免 (上限 260,000 円)	満額減免 (上限 700,000 円)	満額の 2/3 減免 (上限 173,400 円)	満額の 2/3 減免 (上限 466,700 円)
第Ⅲ区分	12,800 円 (14,200 円)	25,300 円		満額減免 (上限 260,000 円)	満額減免 (上限 700,000 円)	満額の 1/3 減免 (上限 86,700 円)	満額の 1/3 減免 (上限 233,400 円)
第Ⅳ区分 ※多子世帯に限る	9,600 円 (10,700 円)	19,000 円		満額減免 (上限 260,000 円)	満額減免 (上限 700,000 円)	—	—
多子世帯 ※第Ⅰ～Ⅳ区分 非 該 当	—	—		満額減免 (上限 260,000 円)	満額減免 (上限 700,000 円)	—	—

※給付奨学金について、生活保護を受けている生計維持者と同居している人及び児童養護施設等から通学する人は、上表（ ）内の金額となります。
※学則に定める授業料等の額が減免上限額未満である場合には、上表にある減免上限額に対する 2/3、1/3 の額とはなりません。

支給対象者の要件（基準）

①学業等に係る基準

入学1年目（以下のいずれかに該当すること）

- ア. 高校の評定平均値が 3.5 以上
- イ. 入学試験の成績が入学者の 1/2 以上であること
- ウ. 高卒認定試験の合格者であること
- エ. 学修計画書の提出を求め、学修の意欲や目的、将来の人生設計等が確認できること

入学2年目以降（以下のいずれかに該当すること）

- ア. GPA（平均成績）が上位 1/2 以上であること（学科・学年ごと）
- イ. 修得単位数が標準単位数以上であり、かつ学修意欲を有していることが学修計画書により確認できること

②家計に係る基準（年収の目安）※世帯人数によって異なる。資産額に関する基準もあり。

【 第Ⅰ区分 】 約 270 万円（住民税非課税世帯）／【 第Ⅱ区分 】 約 300 万円 ／【 第Ⅲ区分 】 約 380 万円
【 第Ⅳ区分 】 約 600 万円（多子世帯に限る）／【 多子世帯 】 所得制限なし（第Ⅰ～Ⅳ区分非該当の多子世帯）

③入学時期

高等学校等を初めて卒業（修了）した日の属する年度の翌年度末日から大学等へ入学した日までの期間が2年を経過していない者

④在留資格等に係る基準（日本国籍でない場合）

法定特別永住者

永住者、日本人の配偶者等又は永住者の配偶者
定住者であって、将来日本に永住する意思があると学校の長が認めた者
家族滞在であって、日本学生支援機構の定めた条件を満たしている者

募集・申請について

春と秋に募集を行い、DB ポータル等から申請方法について周知します。学生からの書類提出及びインターネット入力による申請後、大学から推薦された人物・学力基準を満たしている学生に対して、日本学生支援機構がマイナンバーを通じて家計基準の審査・選考を行い、採否が決定します。

採用後の手続き等

採用後は在籍状況等の報告など、継続して支援を受けるために学生本人が年間を通じて行う手続きがあります。
毎年秋には、日本学生支援機構がマイナンバーを通じて学生本人と生計維持者の所得・扶養情報を確認し、家計基準による支援区分の見直しを行います。毎年度末には、大学にて学業成績等を確認し、認定の継続可否を判定します。修得単位数及び学業成績が基準を下回ると、翌年度以降の認定が取り消しとなります。また、著しく不振の場合には学年のはじめに遡って認定が取り消しとなり、減免された授業料と給付された奨学金を返還する必要があります。

学費の納付について

学費振込用紙は、例年4月上旬（後期分納の場合は9月上旬）以降に送付されますが、本制度の申請を予定している方は、学費は納入せずに、採否の決定をお待ちください。採用が決定した場合、授業料の減免額を反映した学費振込用紙があらためて送付されます。不採用の場合は、4月上旬（後期分納の場合は9月上旬）以降に送付された学費振込用紙をご使用ください。なお、審査に時間がかかり採否の決定が遅れる場合には、一旦前期分（または後期分）の学費納入をお願いすることがあります。すでに採用されている在学生の学費振込用紙は、前期分は5月以降、後期分は10月以降に、授業料の減免が反映されて送付されます。半年ごとに、家計基準と学業成績等による継続審査が行われるため、学費は半期ごとに納入します。

家計急変を理由とした申請

高等教育の修学支援新制度においては、予期できない事由により家計が急変した場合に一定の学業基準、家計基準を満たせば「給付奨学金」や「授業料等の減免」を受けることができます。家計急変の申請は、春と秋の募集とは別に、随時受け付けています（原則、事由発生より3ヶ月以内の申請）。

高等教育の修学支援新制度に係る詳細は、本学ホームページに掲載しています。
詳細は右記のQRコードよりご確認ください。



4. 地方公共団体・財団等奨学金

大東文化大学の奨学金や日本学生支援機構の奨学金の他に、地方公共団体・財団等の奨学金もあります。これらについては所属キャンパスの学生支援課までお問い合わせください。

2024年度 本学における地方公共団体・財団等奨学金の採用実績

2025年3月31日現在

名称	
あしなが育英会	交通遺児育英会

札幌市奨学金	八戸市奨学金
新潟県奨学金（貸与型）	福島県奨学生
大田区奨学生	健和会奨学金
沖縄県国際交流・人材育成財団	沖縄県母子（父子・寡婦）福祉資金
青森県奨学金	双葉町奨学金
東京都看護師等修学資金	ジュニア育成奨学事業
長野県保育士修学資金貸付事業	茨城県奨学資金（貸与型）
佐久市奨学資金奨学金	高山村奨学生
保育士修学資金	妙高市奨学生
佐久市 SAKU コスモス育英基金奨学金	似鳥国際奨学財団

（上表以外の地方公共団体・財団等奨学金情報も本学ホームページに掲載しています）

5. その他の奨学金、教育ローン等

（1）新聞奨学生

新聞社の配達業務を行いながら奨学金を受ける制度で、奨学金とは別に部屋や食事の提供、給料の支給などがあります。奨学金の額や給料等の待遇は勤続期間によって異なります。

※朝日奨学会、毎日育英会、読売育英奨学会、産経新聞奨学会 他

（2）教育ローン

①大東文化大学提携教育ローン

提携会社： （株）オリエントコーポレーション

融 資 額： 学費相当額（500 万円を上限とし、信販会社より直接大学へ振込）

金 利： 3.8%（固定）※借入時期により変動することがあります。

返済方法： 通常返済（在学中から毎月元金と分割払手数料を支払う）

ステップアップ返済（在学中は分割払手数料のみ。卒業後、元金と分割払手数料を支払う）

※大東文化大学教育ローン利子補給金給付制度については38ページ参照

※詳細はオリエントコーポレーションのホームページをご覧ください。

②日本政策金融公庫「国の教育ローン」

民間銀行より低金利で借入れができる、日本政策金融公庫の「国の教育ローン」もあります。詳細は、日本政策金融公庫のホームページをご覧ください。

融資額（教育一般貸付）：350 万円以内、返済期間：原則最長 18 年

（3）その他（国の経済的支援制度）

文部科学省のホームページに経済的な理由によって学業の継続が困難となっている方に関係する経済的支援制度がまとめられています。

詳細は右記の QR コードよりご確認ください。



【3】学生相談室

学生相談室は、東松山キャンパスと板橋キャンパスにそれぞれ開設されており、本学の学生であれば利用できます。臨床心理士・公認心理師の資格を持つカウンセラーが、平常は2名体制で学生の悩みや困りごとの相談にあたっています。よろず相談ですからどんな些細な相談でも構いません。どこに相談したらよいか分からない時も気軽にご利用ください。必要に応じて、担当部署、学科の教員、学外の専門機関と連携しながら相談を進めています。また、両キャンパスの診療所・保健室ではメンタルヘルス担当学校医が定期的に来校しており診察を受けることができます。

大学生になると学業だけでなく、課外活動やアルバイト、ボランティアなど、学内外の多くの人との出会いや交流が広がります。新たな体験を伴う活動を通して社会を知り、自立に向かい大きく成長する時期です。その反面で、社会との接点が増えるため様々なリスクにさらされる危険性をはらんでいます。同時に、将来への悩みなどから精神的な不調に陥りやすいとも言われています。

引き続き学生を温かく見守っていただくとともに、学生の様子に変化や違和感を覚えることがありましたら学生相談室のご利用をお勧めください。また、学生相談室では、学生についてのご家族や保証人の方からのご相談にも応じています。気がかりに思うことがありましたらご連絡ください。

【ご利用方法・問い合わせ先】

- 受付時間** 平日：9:00-11:20、12:20-16:30 ／ 土曜日(不定期開室)：9:00-11:30
(開室状況については、学生相談室ホームページに毎月の予定表を掲載しています)
- 相談方法** 対面相談、電話相談、Zoomによるオンライン相談が可能です。予約優先ですが空いていればすぐにご相談いただけます。1回の相談は50分を上限としています。
- 予約方法** 直接各学生相談室への立ち寄り、電話、予約専用メールでの予約が可能です。
- 連絡先** 東松山学生相談室：Tel:0493-31-1639（直通）
予約専用メール：higashimatsuyama-gakuso-yoyaku@staff.daito.ac.jp
板橋学生相談室：Tel:03-5399-7398（直通）
予約専用メール：itabashi-gakuso-yoyaku@staff.daito.ac.jp

※学生相談室ホームページ：<https://www.daito.ac.jp/campuslife/help/counseling/>

【各キャンパス学生相談室】

— 東松山学生相談室 — （東松山キャンパス管理棟4階）

東松山キャンパスは、全学部の1,2年生と国際関係学部、スポーツ・健康科学部の3,4年生が通学します。大学生活という新しい環境への戸惑いや不安、学業に関すること、性格や対人関係、進路の迷い、課外活動の悩み、消費者トラブルなど、様々な相談が寄せられます。1,2年生で休学や退学にいたる学生の中には、学生相談室の存在や、受けられる支援の情報を知らない学生も少なくないようです。学生生活の継続に関して迷いがあるときにも学生相談室をご利用ください。

— 板橋学生相談室 — （板橋キャンパス1号館1階）

板橋キャンパスは、主として3,4年生が通学します。3年生に進級すると、『就職活動』という言葉を目にする機会が急に増えて、将来に向けての準備とそれに伴う不安を感じる学生が少なくないようです。学生生活も後半となり、大学卒業を見据えた進路選択に関する現実的な相談が多いことも板橋学生相談室の特徴です。必要に応じて、教員や学部事務室、キャリアセンターのスタッフなどとも連携をしながら相談にあたっています。

〔 よくあるご相談の例 〕

＜学生生活に関する相談＞

- | | |
|--|------------------------------------|
| ☐ 新生活／一人暮らしについて | ☐ 生活リズムの作り方 |
| ☐ 大学の雰囲気やクラスに慣れない | ☐ 友人ができない |
| ☐ 学生生活の楽しみ方について | ☐ 課外活動について |

＜学業や修学に関する相談＞

- | | |
|--------------------------------------|---|
| ☐ 勉強の仕方が分からない | ☐ ゼミや授業について |
| ☐ 休学や退学を考えている | ☐ 復学後の心配 |
| ☐ 進級や留年に関する不安 | ☐ (ご家族より)成績表を見て驚いている |

＜進路や将来に関する相談＞

- | | |
|-----------------------------------|--------------------------------------|
| ☐ 就職活動について | ☐ 進路選択の迷いについて |
| ☐ 働くことへの不安 | ☐ 卒業後の人生について |

＜心身の不調、自分自身に関する相談＞

- | | |
|---|--|
| ☐ 眠れない／朝起きられない | ☐ だるさが続く、やる気が起きない |
| ☐ 授業に出られない／教室に入れない | ☐ 人の目が怖い |
| ☐ 感情の波が大きく生活に支障がある | ☐ 恋人やパートナーとの関係 |
| ☐ 自分自身の性格や特徴について | ☐ 家族関係について |

＜生活上のトラブルに関する相談＞

- | | |
|---|---|
| ☐ アルバイト先でのトラブル | ☐ 架空請求などで困っている |
| ☐ 宗教や各種団体からの勧誘、断り方 | ☐ 飲酒やギャンブル、ゲーム課金について |

学生生活の中で様々な悩み事や困り事に出合う時に、友人、教職員、ご家族など様々な立場の相談相手がいることが支えになります。学生相談室もその一端として、学生が自分らしく充実した生活を送るための支援ができるように、学生の悩み事や困り事を一緒に考え支援してまいります。

大学学生相談室利用状況（東松山キャンパス）〔2024年度〕

<利用実数>

学年等	1年		2年		3年		4年		院生 他		学年学科不明学生		保証人(含家族)		教職員		卒業生退学者 入学予定者		その他		合計		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
	44	33	38	30	8	9	11	13	2	0	12	1	11	36	41	22	1	3	10	1	178	148	326
合計	77		68		17		24		2		13		47		63		4		11		326		

<利用延数(内訳)>

学年等	1年		2年		3年		4年		院生 他		学年学科不明学生		保証人(含家族)		教職員		卒業生退学者 入学予定者		その他		合計			構成比
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計	
相談内容	122	137	140	112	15	63	59	29	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	348	341	689	32.5%
心とからだの相談																								
意欲わかない・不安	26	30	29	6	14	23	2	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	71	64	135	6.4%
学業関係	47	6	16	30	1	4	1	5	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	74	45	119	5.6%
転科・転学	5	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	2	7	0.3%
留学相談	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	0.1%
進路・就職・進学	2	0	8	3	0	9	20	26	27	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	57	38	95	4.5%
課外活動	7	9	10	2	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	22	11	33	1.6%
生活一般	22	10	31	29	1	7	3	1	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	62	47	109	5.1%
経済的問題	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4	0.2%
性格・適性(含検査)	7	7	5	15	2	12	18	9	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	41	43	84	4.0%
対人関係	45	22	24	38	3	8	5	1	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	82	69	151	7.1%
家族関係	3	10	10	18	1	7	2	12	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17	47	64	3.0%
異性・恋愛・性的悩み	0	5	4	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	7	12	0.6%
情報提供	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	2	2	0.1%
学内窓口紹介	14	5	12	5	1	0	2	1	0	0	9	1	2	9	0	0	2	0	0	0	42	21	63	3.0%
コンサルテーション	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	50	2	3	0	0	0	0	7	53	60	2.8%
連携	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	3	17	170	242	0	0	9	1	184	260	444	21.0%
その他	2	3	4	8	1	1	1	3	0	0	3	0	2	8	0	2	0	3	4	0	17	28	45	2.1%
計	303	246	293	267	44	139	116	93	68	0	12	1	12	85	172	247	2	4	13	1	1,035	1,083	2,118	100.0%
合計	549		560		183		209		68		13		97		419		6		14		2,118			

(注)端数処理により比率の合計値が100%にならない場合あり。

(注)2025年度(2024年度実績)より相談内容「学内連携」を「連携」に改める。

大学学生相談室利用状況（板橋キャンパス）〔2024年度〕

<利用実数>

学年等	1年		2年		3年		4年		院生 他		学年学科不明学生		保証人(含家族)		教職員		卒業生退学者 入学予定者		その他		合計		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
	1	3	3	1	24	31	37	40	2	5	6	2	7	13	25	24	6	1	1	3	112	123	235
合計	4		4		55		77		7		8		20		49		7		4		235		

<利用延数(内訳)>

学年等	1年		2年		3年		4年		院生 他		学年学科不明学生		保証人(含家族)		教職員		卒業生退学者 入学予定者		その他		合計			構成比
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計	
相談内容	1	0	1	0	77	63	89	183	13	4	0	0	0	0	0	0	1	3	0	0	182	253	435	27.7%
心とからだの相談																								
意欲わかない・不安	0	0	1	0	18	48	17	20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	0	0	36	75	111	7.1%
学業関係	1	1	0	1	44	14	59	52	18	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	122	69	191	12.2%
転科・転学	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
留学相談	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
進路・就職・進学	0	0	0	0	45	6	79	74	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	137	80	217	13.8%
課外活動	0	0	0	0	3	0	6	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	9	18	1.1%
生活一般	0	0	0	0	15	2	19	3	4	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	39	5	44	2.8%
経済的問題	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	3	0.2%
性格・適性(含検査)	0	0	0	0	5	3	8	14	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15	17	32	2.0%
対人関係	0	0	0	0	4	12	20	32	5	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	29	55	84	5.4%
家族関係	0	1	0	0	6	17	20	26	2	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	28	47	75	4.8%
異性・恋愛・性的悩み	0	0	0	0	0	4	10	8	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	12	23	1.5%
情報提供	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	5	1	6	0.4%
学内窓口紹介	0	1	0	0	2	0	2	0	0	0	4	1	3	3	0	0	0	0	0	0	11	5	16	1.0%
コンサルテーション	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	8	22	1	6	0	0	0	0	10	28	38	2.4%
連携	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	79	108	0	0	1	3	80	112	192	12.2%
その他	0	0	0	0	5	13	16	30	2	1	0	0	2	7	0	1	6	0	0	0	31	52	83	5.3%
計	2	3	3	1	225	182	348	453	60	19	6	2	13	34	80	115	8	10	1	3	746	822	1,568	100.0%
合計	5		4		407		801		79		8		47		195		18		4		1,568			

(注)端数処理により比率の合計値が100%にならない場合あり。

(注)2025年度(2024年度実績)より相談内容「学内連携」を「連携」に改める。

【4】学生の健康管理

本学の診療所・保健室は、怪我や体調不良等の応急処置、健康相談、疾病予防等に関する保健指導を行う「保健室」と、医師（学校医）が病気や怪我などの初期診療を行う「診療所」の機能を備えています。

体調不良等の応急処置にあたり、医師の在室時は医薬品の投与を行うことがありますが、医師不在時は「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律」（薬機法）に則り医薬品（市販薬含む）の取り扱いをいたしかねます。鎮痛剤などの常備薬については、自分にあった医薬品を安心して使用するために、かかりつけ医や薬局へ相談のうえ自身で購入し、必ず携行（携帯）してください。

健康教育の基礎として、毎年4月に定期健康診断を実施し、結果をWEBで確認できる旨の案内を学生本人宛にメールしています。健康診断および「WEB健康調査」の結果と保健室利用時の情報を個人別にデータ管理し、入学から卒業まで一人ひとりの健康状態とその推移を把握しながら、学生の心身のサポートを行っています。

新型コロナウイルスをはじめとする各種感染症への対応については、引き続き罹患者より病状や経過の聴取を行い、学内の感染拡大防止策を講じる等の取組みをしております。

1. 保健室

開室時間

月～金曜日	土曜日
・午 前 9:00～11:20 ・午 後 12:20～17:00	・午 前 9:00～12:00

2. 診療所

診療日・診療時間

校舎	東松山校舎		板橋校舎	
曜日・時間	月～金曜日	上記保健室開室時間のうち1日1～4時間 ※曜日によって時間は異なる	月～金曜日	上記保健室開室時間のうち1日2～4時間 ※曜日によって時間は異なる

※急病・怪我の応急処置は医師診療時間外でも行いますが、薬の処方は、医師在室時間内に限ります。

3. お問い合わせ先

○東松山キャンパス

診療所・保健室： Tel 0493-31-1510（直通）

○板橋キャンパス

診療所・保健室： Tel 03-5399-7318（直通）

大学保健室(診療所含む)月別利用状況〔2024年度〕

<東松山キャンパス>

区 分			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
合 計 (延件数)	計		933	952	897	887	210	437	578	431	740	476	79	87	6,707
	男		535	567	568	489	107	198	321	282	466	287	48	46	3,914
	女		398	385	329	398	103	239	257	149	274	189	31	41	2,793
学 生	傷病対応	計	160	198	123	148	69	140	154	89	77	42	9	4	1,213
		男	86	111	62	82	30	57	80	56	45	29	7	2	647
		女	74	87	61	66	39	83	74	33	32	13	2	2	566
	保健指導	計	219	119	82	10	1	2	4	1	0	1	0	0	439
		男	147	86	69	9	1	2	2	1	0	0	0	0	317
		女	72	33	13	1	0	0	2	0	0	1	0	0	122
	検査・測定	計	75	74	100	59	9	23	16	32	24	2	4	2	420
		男	46	45	77	45	8	20	15	30	18	1	4	2	311
		女	29	29	23	14	1	3	1	2	6	1	0	0	109
	証明書発行 (健康診断証明書)	計	0	13	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	16
		男	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
		女	0	11	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	14
	証明書発行 (その他の証明書)	計	14	64	145	144	9	24	60	63	114	81	0	1	718
		男	9	42	108	82	3	13	39	45	70	48	0	1	460
		女	5	22	36	62	6	11	21	18	44	33	0	0	258
	医療見舞金申請 (手続き問合せ含む)	計	49	51	54	63	21	58	65	49	58	45	33	33	579
		男	26	35	32	44	15	29	40	29	40	36	17	20	363
		女	23	16	22	19	6	29	25	20	18	9	16	13	216
	その他 (連絡・立寄り等)	計	406	421	375	422	89	164	266	193	299	392	20	34	3,149
		男	220	240	210	217	42	65	144	119	289	162	13	15	1,736
		女	191	183	165	221	47	99	122	76	166	118	7	18	1,413
教 職 員	傷病対応	計	1	3	2	6	0	3	3	1	7	12	6	0	44
		男	0	1	1	2	0	2	1	1	4	7	3	0	22
		女	1	2	1	4	0	1	2	0	3	5	3	0	22
	その他	計	4	7	15	18	12	23	10	1	5	13	7	14	129
		男	1	5	9	8	8	10	0	1	0	4	4	6	56
		女	3	2	6	10	4	13	10	0	5	9	3	8	73

<板橋キャンパス>

区 分			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
合 計 (延件数)	計		487	403	743	495	75	177	252	257	292	450	41	86	3,758
	男		247	218	394	267	45	87	137	143	193	255	29	47	2,062
	女		240	185	349	228	30	90	115	114	99	195	12	39	1,696
学 生	傷病対応	計	70	66	52	64	1	19	44	50	1	0	4	4	433
		男	27	26	22	26	0	8	13	17	17	10	4	4	174
		女	43	40	30	38	1	11	31	33	16	16	0	0	259
	保健指導	計	99	56	10	6	4	6	5	3	2	1	0	0	192
		男	51	29	7	1	0	1	1	2	1	0	0	0	93
		女	48	27	3	5	4	5	4	1	1	1	0	0	99
	検査・測定	計	57	48	29	22	0	10	40	28	16	9	1	2	262
		男	25	34	25	18	0	9	36	26	15	7	1	2	198
		女	32	14	4	4	0	1	4	2	1	2	0	0	64
	証明書発行 (健康診断証明書)	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	証明書発行 (その他の証明書)	計	9	27	41	34	4	4	18	20	69	148	1	0	375
		男	6	16	28	19	4	4	10	14	47	90	0	0	238
		女	3	11	13	15	0	0	8	6	22	58	1	0	137
	医療見舞金申請 (手続き問合せ含む)	計	21	33	32	37	7	32	28	26	24	31	9	21	301
		男	7	20	18	19	6	15	12	14	14	17	5	11	158
		女	14	13	14	18	1	17	16	12	10	14	4	10	143
	その他 (連絡・立寄り等)	計	218	145	530	147	28	58	99	98	138	140	9	36	1,646
		男	124	73	262	69	19	30	62	50	94	82	7	21	893
		女	94	72	268	78	9	28	37	48	44	58	2	15	753
教 職 員	傷病対応	計	5	4	8	11	2	10	3	4	4	5	5	7	68
		男	3	3	2	5	2	2	0	3	2	3	4	4	33
		女	2	1	6	6	0	8	3	1	2	2	1	3	35
	その他	計	8	24	41	174	29	38	15	28	6	90	12	16	481
		男	4	17	30	110	14	18	3	17	3	46	8	5	275
		女	4	7	11	64	15	20	12	11	3	44	4	11	206

大学保健室(診療所含む)における応急処置症状別統計〔2024年度〕

<東松山キャンパス>

主 訴	学 生		教職員		全 体	
	件数	割合 (%)	件数	割合 (%)	件数	割合 (%)
風邪に伴う諸症状	320	26.4	11	25.0	331	26.3
頭痛(偏頭痛等)	30	2.5	3	6.8	33	2.6
気分不快・全身倦怠・脳貧血等	59	4.9	1	2.3	60	4.8
消化器症状	58	4.8	4	9.1	62	4.9
婦人科系症状	64	5.3	0	0.0	64	5.1
擦過傷・挫創・創傷等	98	8.1	11	25.0	109	8.7
熱傷	5	0.4	0	0.0	5	0.4
皮膚科的なもの	47	3.9	0	0.0	47	3.7
眼科的なもの	10	0.8	1	2.3	11	0.9
耳鼻科的なもの	10	0.8	1	2.3	11	0.9
歯科的なもの	6	0.5	0	0.0	6	0.5
精神科的なもの	221	18.2	0	0.0	221	17.6
循環器系のもの	70	5.8	1	2.3	71	5.7
泌尿器系のもの	11	0.9	0	0.0	11	0.9
呼吸器系のもの	56	4.6	0	0.0	56	4.5
脳・神経系症状	9	0.7	0	0.0	9	0.7
整形外科系症状	105	8.7	9	20.5	114	9.1
その他	34	2.8	2	4.6	36	2.9
合 計	1,213	100.0	44	100.0	1,257	100.0

<板橋キャンパス>

主 訴	学 生		教職員		全 体	
	件数	割合 (%)	件数	割合 (%)	件数	割合 (%)
風邪に伴う諸症状	68	15.7	7	10.3	75	15.0
頭痛(偏頭痛等)	12	2.8	1	1.5	13	2.6
気分不快・全身倦怠・脳貧血等	22	5.1	3	4.4	25	5.0
消化器症状	25	5.8	3	4.4	28	5.6
婦人科系症状	53	12.2	1	1.5	54	10.8
擦過傷・挫創・創傷等	49	11.3	9	13.2	58	11.6
熱傷	3	0.7	1	1.5	4	0.8
皮膚科的なもの	20	4.6	8	11.8	28	5.6
眼科的なもの	6	1.4	0	0.0	6	1.2
耳鼻科的なもの	9	2.1	4	5.9	13	2.6
歯科的なもの	1	0.2	0	0.0	1	0.2
精神科的なもの	91	21.0	9	13.2	100	20.0
循環器系のもの	14	3.2	3	4.4	17	3.4
泌尿器系のもの	9	2.1	0	0.0	9	1.8
呼吸器系のもの	12	2.8	2	2.9	14	2.8
脳・神経系症状	3	0.7	3	4.4	6	1.2
整形外科系症状	27	6.2	11	16.2	38	7.6
その他	9	2.1	3	4.4	12	2.4
合 計	433	100.0	68	100.0	501	100.0

【5】医療見舞金・保険制度

在学中の怪我・病気等による医療費の負担軽減のため、本学学生は入学と同時に学生教育研究災害傷害保険と本学独自の大東文化学園安全互助会に加入しています（加入料等は学納金に含まれています）。

制度・条件等

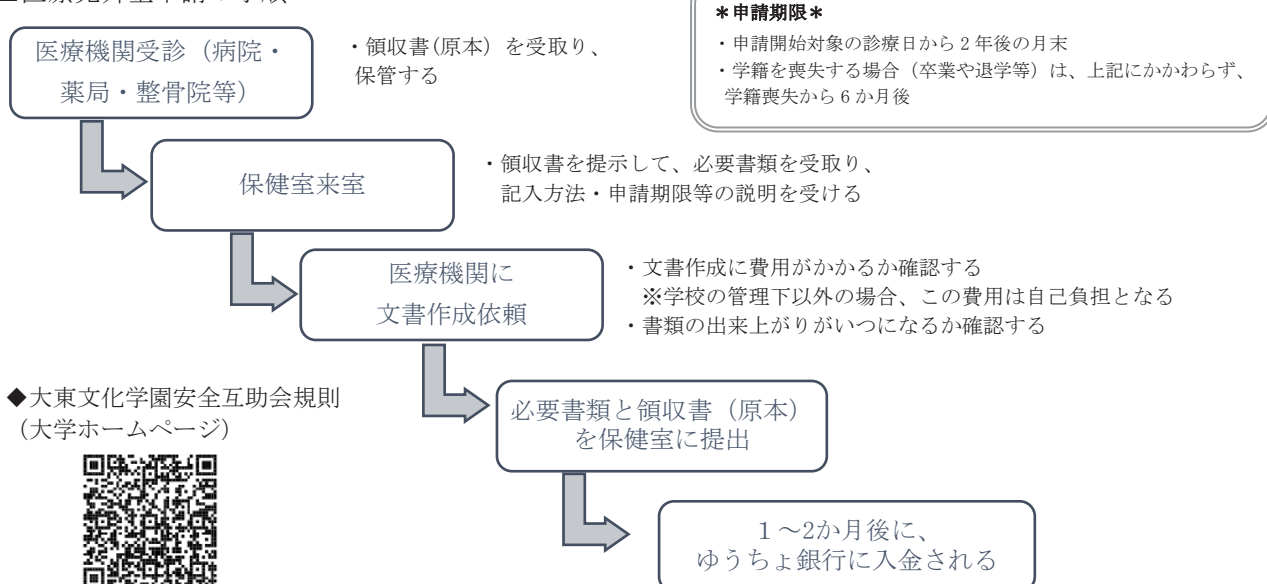
	医療見舞金制度（安全互助会）	学生教育研究災害傷害保険		
適用されるもの	- 健康保険証を使って治療を受けたすべての傷病（ただし歯科診療を除く） *学内外、公私的を問わない *大東文化大学・大東文化大学大学院在学中に診療を受けた分の医療費に限る ・「学生教育研究災害傷害保険」適用の傷病については、その申請を優先する	①	正課中 学校行事中	治療日数 1 日 から対象
		②	学校施設内にいる間 (課外活動を除く)	治療日数 4 日 以上が対象
		③	学校施設内外を問わず 課外活動中	治療日数 14 日 以上が対象
		入院加算金あり（入院 1 日から対象）		
見舞金 保険金	保険診療の自己負担相当額 (領収書原本の添付が必要)	次頁の「(2) 医療保険金」を参照		
受 付	所属キャンパスの診療所・保健室	所属キャンパスの(株)大東スクラム DS サポートオフィス		
備 考	- 支給限度額あり - 申請期限あり（申請対象となる診療の初日より 24 ヶ月以内。卒業等で学籍を喪失した場合はその 6 ヶ月以内。） (参照「学校法人大東文化学園 安全互助会規則」)	- 病気はこの保険の対象外（ただし熱中症は発症の状況により適用される） - 加入者のうち大学の正規学生は「3. 学研災付帯賠償責任保険」にも加入		

1. 医療見舞金制度（大東文化学園安全互助会）

安全互助会は、学生の皆さんの福利厚生を図ることにより、安心して勉学に励む環境を確保するために設立されています。医療見舞金、障害見舞金などの給付を行います。

詳しくは、各キャンパスの保健室までお問い合わせください。

■医療見舞金申請の手順



2. 学生教育研究災害傷害保険

学生が、国内外における教育研究活動中に生じた急激かつ偶然な外来の事故によって身体に傷害（けが）を被った場合に、保険金が支払われます（病気は対象外）。入学と同時に学生全員が加入しています。

受傷したら速やかに所属キャンパスの㈱大東スクラム DS サポートオフィスに申し出てください（保険については㈱大東スクラムに業務委託しています）。

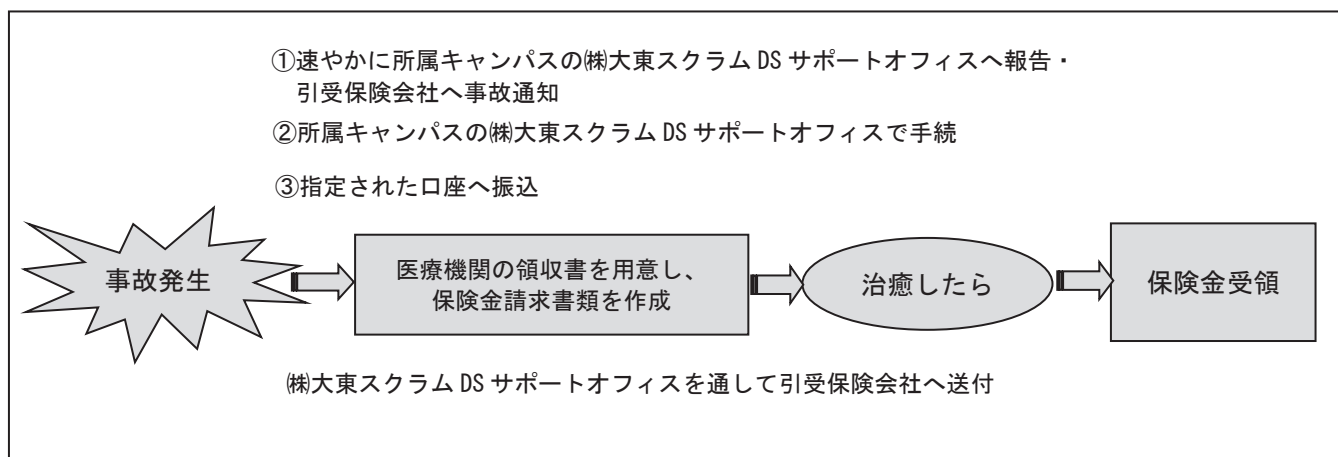
（１）保険の対象範囲

- ① 正課中（講義、実験、実習、演習または実技による授業を受けている間）の事故
- ② 入学式、ガイダンス、大学祭など、教育活動の一環としての各種学校行事に参加中での事故
- ③ ①②④以外で学校施設内にいる間の事故
- ④ 大学の規則に則った所定の手続きにより大学が認めた学内学生団体の管理下で行う文化活動または体育活動（ただし、大学が禁じた時間、場所、行為は除く。また、学外での課外活動中における事故は、事前に大学へ届出がない場合は対象外となることがあります）

（２）医療保険金（医師の治療を受けたとき）

事故発生時の活動の種別			治療日数	医療保険金	入院加算金 (180日を限度)
治療日数1日から対象 正課中・学校行事中	対象外	対象外	1日～3日	3,000円	入院1日につき4,000円 いずれの活動種別においても入院1日目から支払われます。
	治療日数4日以上が対象 課外活動(クラブ活動)を行っている間以外で学校施設内にいる間	対象外	4日～6日	6,000円	
		対象外	7日～13日	15,000円	
		治療日数14日以上が対象 学校施設内外を問わず、課外活動(クラブ活動)を行っている間	14日～29日	30,000円	
			30日～59日	50,000円	
			60日～89日	80,000円	
			90日～119日	110,000円	
			120日～149日	140,000円	
			150日～179日	170,000円	
			180日～269日	200,000円	
			270日～	300,000円	

（３）申請方法



3. 学研災付帯賠償責任保険

学生が、国内外において正課、学校行事、課外活動及びその往復中に、他人にけがを負わせたり、他人の財物を損壊したことにより、法律上の損害賠償責任を負担することによって被る損害について、保険金が支払われます。大学に在籍する学部生（正規生に限る）が加入しています。

賠償責任事故が発生した際は、速やかに所属キャンパスの㈱大東スクラム DS サポートオフィスに申し出てください。

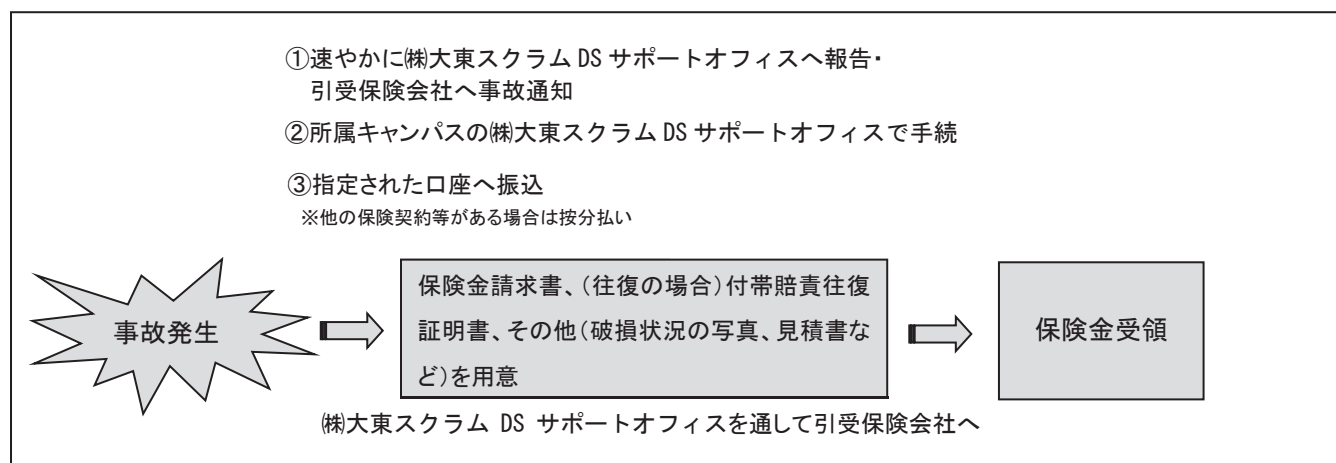
（１）対象となる活動範囲

- ① 正課中（講義、実験・実習、演習または実技による授業を受けている間）での賠償責任事故
- ② 入学式、ガイダンス、大学祭など教育活動の一環としての各種学校行事に参加中での賠償責任事故
- ③ 学校の規則に則った所定の手続きにより、インターンシップまたはボランティア活動の実施を目的とした組織として承認を受けた学内学生団体が行うインターンシップまたはボランティア活動中での賠償責任事故
- ④ 活動への参加を目的としてその住居とその活動場所となる施設の間を合理的な経路及び方法による移動中での賠償責任事故（ただし、合理的な経路を逸脱・中断した時や、当該クラブ活動中の事故は除く）

（２）対象となる事故範囲

- 次に掲げる事故により保険期間中に他人の身体に障害を負わせ、または他人の財物を損壊させ学生が法律上の損害賠償責任を負った場合
 - ア. 「（１）対象となる活動範囲」に定める活動の遂行に起因して活動中に発生した偶然な事故
 - イ. 活動の結果としてその活動の終了後に発生した事故、及び学生の占有を離れた財物（飲食物及び正課、学校行事または課外活動の成果物に限る）に起因する偶然な事故
- 活動中の学生が使用または管理する他人の財物（以下「受託物」）を保険期間中に滅失、破損、汚損もしくは紛失し、または盗取もしくは搾取されたことにより、受託物に対し正当な権利を有する者に対し学生が法律上の損害賠償責任を負った場合

（３）申請方法



【6】学生の課外活動指導者

(学生自治会組織)

2024年5月1日現在

NO	団体名	部長・副部長	監督・顧問・コーチ等			
1	中央執行委員会					
2	文化団体連合会常任委員会					
3	体育連合会執行部					
4	大東祭実行委員会					
5	放送協会		職：川瀬 龍彦 (顧問)			
6	全學應援團 リーダー部 チア・リーダー部	教：宮瀧 交二 (部長)	外：犬竹 高 (総監督)	外：牛渡 豪史 (監督)	外：足達 盛昭 (チア・リーダー部コーチ)	
7	新入生歓迎特別実行委員会					

(文化団体連合会所属団体)

1	アカペラ部 ハーモニーコリン					
2	映画制作部					
3	お笑い研究部築笑会					
4	会計学会		教：山口 貴史 (顧問)			
5	管弦楽団		職：伊藤 勝教 (顧問)			
6	ギタークラブ	教：小池 剛史 (部長)	職：津村 穂令 (顧問)	外：石崎 幹夫 (指導者)	外：竹之内 泉 (コーチ)	外：下田 純義 (コーチ)
			外：厚地 翔太 (コーチ)			
7	軽音楽部B. B. Q	職：小笹 太郎 (部長)				
8	劇団虚構					
9	國文學研究会					
10	琴和道会		外：川村 葵山 (指導者)	外：天明 雅奈穂 (指導者)		
11	写真部					
12	将棋部					
13	書道部		教：綿引 浩一 (主要顧問)	教：植松 浩祥 (顧問)	教：鹿倉 壮史 (顧問)	教：河内 利治 (顧問)
			教：澤田 雅弘 (顧問)	教：高橋 利郎 (顧問)	教：角田 健一 (顧問)	教：丸山 猶計 (顧問)
			教：石丸 真弥 (顧問)	教：西田 健 (顧問)		
14	児童文化研究部					
15	JAZZ研究会					
16	吹奏楽団	教：宮瀧 交二 (部長)	外：野村 秀樹 (音楽監督)			
		職：大森 有真 (副部長)				
17	中国語研究部		教：竹島 毅 (顧問)			
18	D. F. A. log					
19	美術部		外：笹口 淳 (顧問)			
20	鉄道研究会					
21	防災研究同好会「STERA」		教：中村正雄 (顧問)			

教：教員

職：事務職員

外：外部指導者

学生自治会組織会員数

2024年5月1日現在

学年			合 計			1 年			2 年			3 年			4 年		
	団体名	指導者(部長)	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
1	中 央 執 行 委 員 会		31	19	12	12	7	5	12	8	4	7	4	3	0	0	0
2	文化団体連合会常任委員会		16	8	8	0	0	0	13	8	5	3	0	3	0	0	0
3	体 育 連 合 会 執 行 部		10	9	1	0	0	0	1	1	0	5	5	0	4	3	1
4	大 東 祭 実 行 委 員 会		115	61	54	52	28	24	36	22	14	27	11	16	0	0	0
5	放 送 協 会		47	25	22	13	7	6	19	11	8	15	7	8	0	0	0
6	全 學 應 援 團 ※宮 瀧 交 二		24	3	21	9	2	7	7	1	6	5	0	5	3	0	3
	(リ ー ダ ー 部)		(3)	(3)	(0)	(2)	(2)	(0)	(1)	(1)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
	(チ ア ・ リ ー ダ ー 部)		(21)	(0)	(21)	(7)	(0)	(7)	(6)	(0)	(6)	(5)	(0)	(5)	(3)	(0)	(3)
7	新入生歓迎特別実行委員会		18	11	7	0	0	0	7	4	3	10	6	4	1	1	0
合 計			261	136	125	86	44	42	95	55	40	72	33	39	8	4	4

※全學應援團はリーダー部とチア・リーダー部から構成される。各部の内訳は () 内で内数。

文化団体連合会会員数

2024年5月1日現在

学年			合 計			1 年			2 年			3 年			4 年		
	団体名	指導者(部長)	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
1	アカペラ部 ハーモニーコリン		54	22	32	15	7	8	12	2	10	18	10	8	9	3	6
2	映 画 制 作 部		50	39	11	14	13	1	22	16	6	8	6	2	6	4	2
3	お 笑 い 研 究 会 築 笑 会		50	36	14	16	10	6	19	15	4	8	5	3	7	6	1
4	会 計 学 会		9	6	3	3	2	1	4	2	2	2	2	0	0	0	0
5	管 弦 楽 団		34	15	19	10	6	4	11	6	5	9	2	7	4	1	3
6	ギ タ ー ク ラ ブ	小 池 剛 史	13	10	3	5	3	2	2	1	1	5	5	0	1	1	0
7	軽 音 楽 部 B . B . Q	小 笹 太 郎	40	24	16	12	6	6	13	10	3	11	7	4	4	1	3
8	劇 団 虚 構		25	12	13	13	8	5	11	3	8	1	1	0	0	0	0
9	國 文 學 研 究 会		29	25	4	11	11	0	9	9	0	6	3	3	3	2	1
10	琴 和 道 会		11	2	9	4	1	3	2	0	2	1	1	0	4	0	4
11	写 真 部		57	41	16	12	11	1	15	9	6	13	11	2	17	10	7
12	将 棋 部		17	14	3	5	4	1	8	6	2	3	3	0	1	1	0
13	書 道 部		62	22	40	26	8	18	13	7	6	12	5	7	11	2	9
14	児 童 文 化 研 究 部		27	13	14	10	6	4	15	7	8	2	0	2	0	0	0
15	J A Z Z 研 究 会		6	5	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	5	4	1
16	吹 奏 楽 団	宮 瀧 交 二	24	8	16	10	2	8	3	2	1	7	4	3	4	0	4
17	中 国 語 研 究 部		10	2	8	1	0	1	0	0	0	2	0	2	7	2	5
18	D . F . A . l o g		96	67	29	50	35	15	34	25	9	9	5	4	3	2	1
19	美 術 部		24	9	15	9	3	6	3	2	1	7	2	5	5	2	3
20	鉄 道 研 究 会		22	19	3	7	7	0	6	4	2	6	5	1	3	3	0
21	防災研究同好会「STERA」		23	15	8	11	7	4	5	3	2	2	2	0	5	3	2
合 計			683	406	277	244	150	94	207	129	78	133	80	53	99	47	52